

名張西高校 英語科

2009年11月発行

英語科に質問コーナー

Q. 留学制度はあるのですか？(Join Us の続き)

短期留学希望者はオーストラリアの高校に2週間留学することができます。滞在形態はホームステイで、日本文化について英語でプレゼンテーションを行います。長期留学については、留学幹旋団体を通じての留学をサポートしています。名張西高校では、本校の手続きをきちんとして2年次に留学すれば、帰国後3年に進級でき、1年間留学をしながら3年間で高校を卒業することが可能です。



Q. 大学入試における専門学科枠が利用できる大学は？(Join Us の続き)

2010年入学試験においては、龍谷大学(文・経済・経営・法・社会・国際文化学部)・近畿大学(経済・経営学部)・京都産業大学(経済・経営・法・文化・外国語学部)等があります。この入試方式を利用して昨年度英語科では多数の龍谷大学の合格者を出しました。

Q. 大学入試において、英検を持っているとどうして得なのですか？

推薦入試の条件として利用できたり、入試の点数に加算してもらえることがあるからです。例えば、立命館大学では英語検定を取得した人が応募できる推薦入試があります。英語科では卒業までにほぼ全員が準2級に、約半数が2級に合格し、昨年度は準1級に合格した生徒もいます。英語科の授業では英検対策を行い、希望者には放課後の英語検定対策補習も行っています。

Q. 英語科は英会話ばかりというイメージがあるのですが受験に対応できるのですか？

英語科では普通科や情報科に比べて英会話・スピーチ・英作文等を行う機会が多く、実際に自分で英語を使い、スピーチ原稿を書くことで受験に必要な文法も実践的に学んでいくことができます。自分から英文を作る作業が多い分、本当の力になります。これらの力は大学入試や就職試験の面接で生かされると卒業生から大変感謝されています。入試で必須の長文読解にも力を入れ、英語科だけが使う英語教材もあり、3年間で読む英語の量は他学科と比べて断然多く、読解力がつきます。

Q. 英語科では英語しか勉強しないのですか？

英語が少し多いだけで普通科とほぼ同じように理科や数学も勉強し、文系の大学であれば国公立・私立を問わず進学ができるカリキュラムになっています。文系に特化しているのも、英語科では2年次に、数学を2単位(私立文系希望者)から単位(国公立希望者)かを選択します。(西高の普通科と情報科では2年次も数学の6単位が必須)

英語科独自の授業では、英語を使って外国の文化なども勉強します。また、英語科独自の授業は20名の少人数で行い、丁寧に指導しています。多くの授業でALTとの team teaching も行なっています。したがって、実践的な英語力を身につけることができます。

<1週間の英語授業数>

	1年	2年	3年	合計
英語科	8時間	10~12時間	7~12時間	25~32時間
普通科	5時間	5~7時間	5~11時間	15~23時間

☆詳しくは、ホームページ <http://www.nishiko.ed.jp/> をご覧ください。

Q. 大学進学を考えているのですが、英語科だと英語系の大学しか行けないのですか？

英語科からは法学・経済・語学・文学・教育・社会学・国際関係・看護専門学校などいろいろな学部に進学しています。大学入試では英語が入試科目にあるところが多く、文系進学であれば英語科という選択は大変有利です。しかし、医学・薬学・工学など理系学部への進学を目指すなら、普通科をおすすめします。(英語科には理系コースはありません)。

Q. 昨年度の英語科の進路実績は？

国公立大	3
同志社大	1
関西大	1
立命館大	1
龍谷大	13
近畿大	2
関西外国語大	6
京都外国語大	8
摂南大	4
南山大	2
金城学院大	2

←2009年3月卒業生(40名)の延べ合格人数

☆ **3名が一般入試で国公立に合格!!**

☆ 龍谷大学については、専門学科枠での推薦入試の合格者も含め13名が合格!!

☆ 京都外国語大学については、1年間留学した人の特別枠での推薦入試の合格者を含め8名が合格!!

☆ 合格学科は経済学部・産業社会学部などさまざま!

英語科生徒の声コーナー

<2年英語科:川合拓実:津市立西橋内中学校出身>

英語科での1年間をまとめてみました!4月には遠足があり、「これからよろしく!」といった普通科にはない会話が自然と生まれます。6月には体育祭で団結力が試されます。結果が残念でもあと2回チャンスがあるのです!7月には球技大会があり、お互いの応援などでクラスの輪が広がります。8月には English Seminar があり、県内各地のALTと一緒に楽しく英会話ができます。このあたりも英語科ならではのですね!9月には文化祭!毎年、比較的女子が多い英語科では、合唱で男性パートに入る女子の人数がポイントです。10月にはクラスでスピーチコンテストがあり、皆が1位を目指して猛特訓します。終わった後の達成感はずごあります。また、年に3回ある英検も全員受験し、2級準2級合格を目指しています。リスニングの練習は「リスニング」の授業でできます!春休みを活用してオーストラリアに2週間留学することも可能です。僕自身、3月に短期留学をしました。とてもよい経験になりました。どうでしたか?他の学校にはない英語科の素晴らしさがたくさんあったのでは?是非西高英語科で楽しい School Life を送りませんか?

<2年英語科:若山芹菜:青山中学校出身>

英語科は女の子が多いですが、少ない男子も入れてみんなすごく仲がいいです!!授業には、英語科だけの英語の授業があります。ALTと話す機会も多くなるし、外国の食べ物も作って食べました。私たちのクラスはどのクラスよりも元気で明るく楽しいクラスです。また、うちのクラスにはオーストラリアの留学生がいます。初めは、自分たちも仲良くなれるか心配でしたが、今ではとても仲良くなりました。

私は来年からアメリカに1年間留学します。中学生のとき西高の英語科に入ったら絶対に留学するんだと思って英語科に入ることに決めました。私が留学すると決めた時は、先生や友だちや家族が応援してくれました。これから出発までにもっともっと英語力を高めるために英語の授業だけでなく、他の授業も頑張っていきます。私は留学するのでみんなと卒業できなくなるけど、6組(英語科)大好きです。みなさんも英語科で高校生活を楽しく過ごしてみませんか?

<1年英語科:北川 慶汰:一志中学校出身>

僕は小学校の時から英語が好きだったので、名張西高校の英語科のことを知ってコレだと思ったので入学しました。英語の授業の充実はもちろん、英語科限定の授業もあったりします。留学の制度や英検取得、スピーチコンテストなどいろんな事にも積極的に取り組むことのできる学科だと思います。僕は津市から毎日通学していますが、思ったよりも朝がすごく早いというわけではありません。電車の中などの時間を使って学習に取り組むのもポイントだと思います。だから遠い人でも安心してください。

英語科は3年間同じクラスなので、仲間との「絆」や「信頼」は他の学科にはないものだと思います。みなさんも西高の英語科に入って、楽しく英語を学びましょう。西高の先生や先輩が全力でサポートします。

<名張西高校英語科教員:田川 千恵子:一志中学校出身:5期生>

英語が話せるようになりたくて入った西高英語科で3年間勉強したら、本当に英語が話せるようになりました。その後英語の道に進み続け、気が付けば母校で英語教師。夢を現実に近づける力を育てに西校英語科に来ませんか?

<名張西高校英語科教員:南出 斉子:赤目中学校出身:12期生>

“英語科☆超最高!”私の卒業アルバムの表紙に大きく書かれた友達からのコメントです。世界で活躍するサッカー選手・キャプテンアテンダント・海外ボランティア・国際結婚した友達もいます。そして私も西高で英語の教師に。夢だけで終わらせたくないのが西高英語科!“超最高”な英語科へ Come on!!